

15. 自然植生の純一次生産力ならびに農業気候資源のメッシュ分布図の作成

農業環境技術研究所 環境資源部 気象管理科

要 約

第二次地域区画（二次メッシュ）単位で農業気候資源のメッシュデータ化を行い、それに基づいて「筑波モデル」を用いて自然植生の純一次生産力のメッシュ分布図を作成した。

背景・目的

生物資源は再生産可能な資源として注目されている。また、増大する二酸化炭素バランスに関係する重要な要素として考えられている。このような背景から、生物資源のより詳細な分布が求められるようになった。そこで、国土数値情報による地形条件の定量的評価手法と局地気候の推定手法を組み合わせ、わが国の自然植生の純一次生産力のメッシュ分布図を作成した。

内容及び特徴

- (1) 自然植生の純一次生産力ならびに農業気候資源のメッシュ分布図はA4サイズ97枚のカラーメッシュ地図である。これらは「バイオマス変換計画」特別成果集（BCP-88-1-2-2）として印刷刊行した（1988年2月）。
- (2) このメッシュ分布図に含まれる要素は次の通りである。
 - ・二次メッシュにおける水田、畑地、樹園地、森林地の面積割合
 - ・月平均気温と年平均気温
 - ・月間降水量と年間降水量（気象庁メッシュ気候値を利用）
 - ・月平均全天日射量と年間全天日射量
 - ・月平均光合成有効放射量と年間光合成有効放射量
 - ・月平均純放射量と年間純放射量
 - ・放射乾燥度，ポーション化，蒸発量，潜熱・顕熱フラックス，自然植生の純一次生産力，太陽エネルギー利用効率，自然植生の総純一次生産量（年間，植物期間，作物栽培期間）
 - ・温量指数，寒さの指数，有効積算気温

活用面と留意点

本メッシュ分布図では二次メッシュを使用しているため、メッシュの傾斜や方位などは考慮されていない。

キーワード

生物資源，メッシュ分布図，バイオマス変換計画，農業気候資源

（清野 諭）

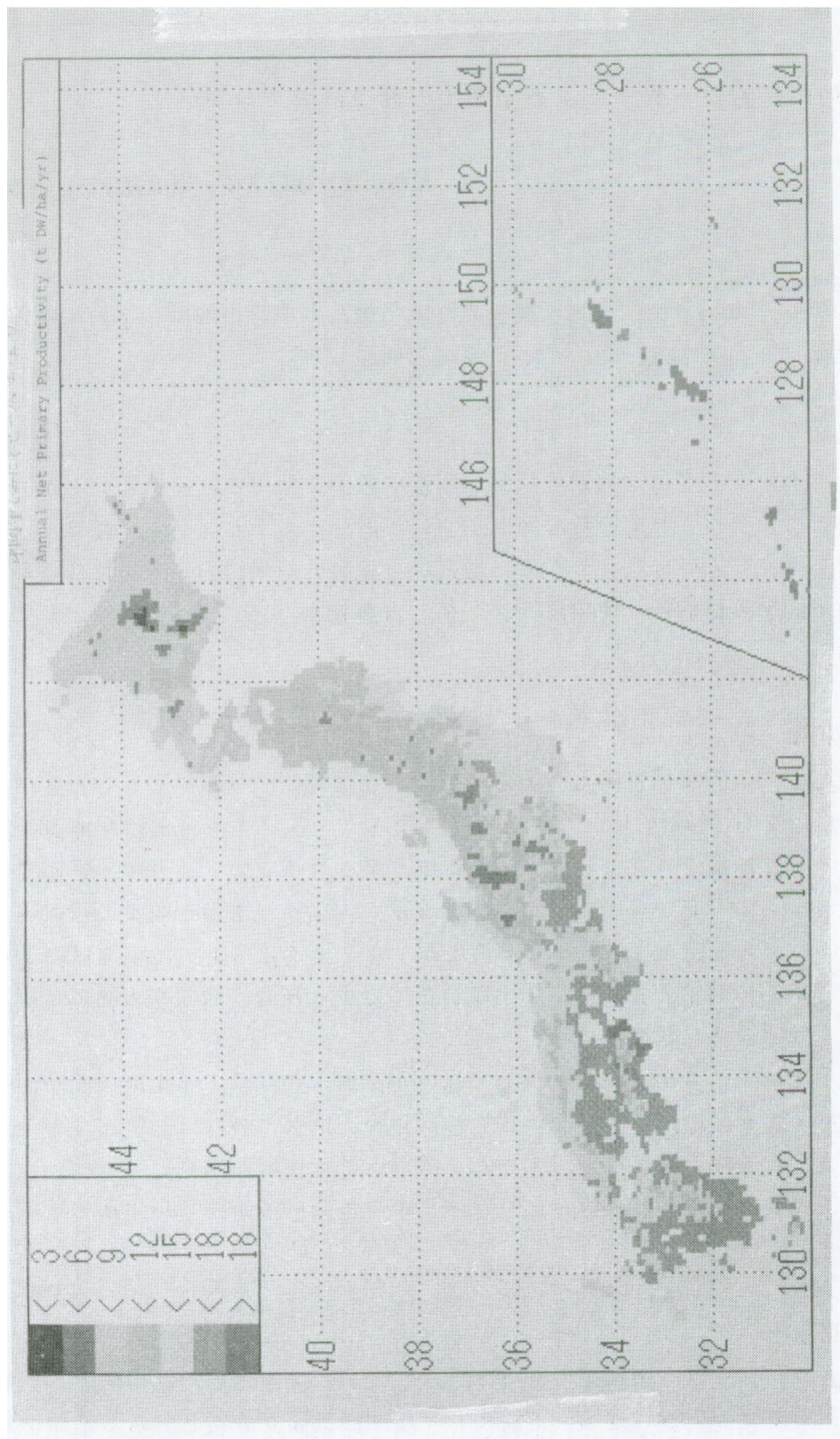


図1. 自然植生の純一次生産力メッシュ分布図（年間量：原図はカラー）